



2025 年 12 月 吉日

お客様各位

TCLC 日本総代理店
株式会社サンキュウ SHIPPING
総代理店部

日中航路 LSS(Low Sulphur Fuel Surcharge)料率改定のご案内

拝啓、貴社ますますご清栄の事とお喜び申し上げます。又、平素より格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、Jiangsu Ocean TCLC Container Lines Company Limited.(TCLC)は日中間輸出入貨物に対しまして下記の通り LSS(Low Sulphur Fuel Surcharge)を改定させて頂く事になりましたのでご案内申し上げます。

敬具

記

1. 名称 : LSS (Low Sulphur Fuel Surcharge)
2. 対象貨物 : 中国各港 ⇄ 日本各港(輸出入貨物 太倉、南京 T/S 長江流域も含む)
(連雲港に関しましては変更ございませんが広島は未定です)
3. 改定料率 : <輸入> 揚地払い
(現行) USD150/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)
USD225/TEU (RF)
USD180/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)) fm 連雲港 ※変更ナシ
USD270/TEU (RF)fm 連雲港 ※変更ナシ
(改定後) USD145/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)
USD217.5/TEU (RF)
<輸出> 揚地払い
(現行) RMB 900/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)
RMB1,350/TEU (RF)
RMB1,250/TEU (GP/HC/FR/OT/TK) to 連雲港 ※変更ナシ
RMB1,875/TEU (RF) to 連雲港 ※変更ナシ
(改定後) RMB 870/TEU (GP/HC/FR/OT/TK)
RMB1,305/TEU (RF)
4. 適用開始日 : 2026 年 1 月 1 日以降の積地を出港する本船より。
※輸出入を問わず同一本船で各積港の出港日が 2025 年 12 月 31 日以前は現行料金、
2026 年 1 月 1 日以降は改定料金が適用となります
※上記開始日は TCLC の ORIGINAL SCHEDULE に準じます。

ご不明な点は弊社営業担当、または輸入・輸出窓口までお問い合わせ下さい。

以上